

たくさん歩いて たくさん遊んで いっぱいみつけた春！

楽しかった遠足（こじか学級，1～4年生）5月16日

<こじか学級・1年生>



こじか学級と1年生と一緒に「宝ヶ池 子どもの楽園」に行ってきました。

青空の広がる，緑に囲まれた環境の中で，いろいろな遊具で遊びました。大きな滑り台では勢いをつけて滑り降りたり東京タワーのように見える赤いネットのジャングルジムで，てっぺんまで登って気持ちよさそうに遠くを見たりして楽しんでいる子どもたちもいました。

暑い日だったので，少しだけ流れる水に足を浸して大喜びでした。数人で乗れるブランコが大人気で，たくさん子どもたちが集まっても，自分たちで順序よく並んで乗っているのを見て，大変感心しました。みんな汗いっぱい，楽しい遠足でした。

（1年学年主任 隅谷 麻紀）

<2年生>

好天に恵まれ，楽しく動物園で活動することができました。春の遠足のメインは，何といってもオリエンテーリングです。グループに分かれ，動物園案内図を見ながら力を合わせて問題を解いていきました。園内は，他校の子どもたちや園児でいっぱいでしたが，迷子になったグループは一つもなく，時間内に無事戻ってくることができました。その頑張りに拍手を送りたいと思います。その後，友だちといっしょにいただいたお弁当も，きっと思い出に残ることでしょう。

これからも2年生全員が『こころひとつに！』を合言葉に，力を合わせて大きく成長してくれることを願っています。

（2年学年主任 田井中 美佐子）



素敵な演劇

山里からのおくりもの

劇団「風の子」

5月13日



四季おりおりの山里の風景の中で，たくさんの動物たちが登場しました。

春のチョウ，うさぎの兄弟，夏のカエルにヘビ，ホテルもすべて紙で作られていました。圧巻は，秋の季節に登場したキツネです。

大変精巧に折り紙で作られていました。

様々な動物の鳴き声から自然の音まで，すべて楽器を使ってつくられ，舞台の変換もとても工夫されていました。

子どもたちは，舞台に釘付けになって最後まで鑑賞することができました。

みんな みんな なかまだよ！

5月14日

1年生を迎える会

たくさんの拍手の中，6年生と一緒に入場した1年生はにこにこしながら舞台のひな壇に並びました。

1年生が楽しく集会に参加できるように，各学年が趣向をこらし出し物を準備しました。こじか学級と2～4年生は，「さんぼ」を合唱奏しました。5年生は，ディズニーのパレード曲を演奏し，6年生はアンパンマンの替え歌で学校生活を紹介しました。アンパンマンも登場し，1年生は大喜びでした。

2年生からの手作りペンダントのプレゼントや楽しいゲームをして，1時間があっという間に過ぎました。

6年生がしっかりとリーダーシップをとり，企画し司会進行も大変スムーズに行うことができました。どの学年の児童も，1年生を優しく思いやり，温かい会となりました。



<3年生>

3年生にとっては，遠足というより心と体を鍛える訓練のような一日でした。日記を読むと一人一人が本当に必死に乗り切ったことが伺えます。その一つを紹介します。

「まず最初にバスに乗って着いた時に，もうすでに疲れていました。途中，一列の合図があったので5番目になりました。ちよっとすると，ながーい階段がありました。

私はそこを地獄の階段と言いました。それが終わってしばらくすると，何と登ってきたかがあったなという達成感。きれいな景色が目の前に広がっていたので，思ってもいなかったのにヤッターという声が出てしまいました。」

子どもたちにとって，忘れられない思い出になったことと思います。（3年学年主任 明石 和子）



<4年生>



大きい大きい太陽の塔。長い長い滑り台の付いたジャングルジム。普段は見上げている木を見下ろすことができる高い高い通路のソラード。そして，いよいよおいしいおいしいお弁当の時間です。

「もう，おなかぺこぺこやわ。」何となく子どもたちの声にも張りがありました。作っていただいたお弁当を食べているうちに，元気もりもりに戻ってきました。グループで「ごちそうさま」をした後，葉の形をしたジャングルジムで追いかっこをしたり，靴下を脱いで小川に入ったりしています。「先生，後何分ありますか？」時間を惜しんで精一杯遊びました。子どもたちの顔には，汗と笑顔が輝いていました。

「遊ぶ力」って素晴らしい。（4年学年主任 上原 誠）

わくわく どきどき！

楽しかった奥志摩みさきの家

5月19日朝7時。5年生85人全員がそろって，待ちに待った三重県奥志摩のみさきの家に出発。近鉄電車に乗ったとたん，トランプやウノで大いに盛り上がりました。賢島からみさきの家には船で。交代で上った船の屋上から見る英虞湾の景色やスピードを増す船の上の水しぶき，顔にぶつかる強い風にみんな歓声をあげて楽しみました。見るもの聞くもの全てが楽しい・・・そんな気持ちがひしひしと伝わってきます。



みさきの家では，いろいろな活動を楽しみました。磯観察で見つけたカニやヤドカリ，魚や貝，レクリエーション係中心に歌やゲームで盛り上がったキャンプファイヤー，友達との楽しい出し物大会や遅くまでのおしゃべりで友情を深めたテントやバンガローでの夜，班で協力してポイントを探し，クイズに挑戦した浦山ラリー，玉ねぎや煙に泣かされたけれどとてもおいしく作れたカレーライス・・・そして，お待ちかねのきもだめしでは，こわい話を聞いて出発前から涙する人も。班で1個の懐中電灯をたよりに，こわがる友達を励ましながらい，手をつないだり大声で歌ったりして勇気をふりしぼる気持ちがよく伝わってきました。3日目に行った志摩マリンランドでは，ペンギンにさわったり，水槽の上から魚にえさやりをしたりと，生まれて初めてともいえる体験ができました。ドクターフィッシュに手をつつかれてどきどきしたことも，いい思い出です。

お天気の都合で，順番が入れ替わったり，一部できなかった活動があったりしましたが，きっちりと対応してひとつひとつを大いに楽しめた子どもたち。グループ活動や係活動に取り組む様子を見ていても，4年生で行った山の家の頃よりぐんと成長してたくましくなったなあとうれしく思いました。友達と共に数々の貴重な体験をした3日間は，これからもずっと子どもたちの心に残る大きな宝物になることでしょう。

（5年学年主任 日下部 範子）

